

実篤ビフォー・アフター

Before



- ・体が弱い
- ・おとなしくて友達が少ない
- ・作文・^{ずが}図画が苦手
- ・成績が悪い
(ビリから4番目)

1885年 (明治18年)	5月12日東京に生まれる。
1891年6歳 (明治24年)	学習院初等科入学。
1902年17歳 (明治35年)	志賀直哉と同級生になり、文学仲間ができた。
1906年21歳 (明治39年)	東大に進学するが、翌年作家になるために退学した。

1910年24歳 (明治43年)	4月、雑誌『白樺』を創刊して作家になる。
1918年33歳 (大正7年)	11月、仲間たちと宮崎県に新しき村をつくる。
1923年38歳 (大正12年)	9月1日関東大震災が発生し、東京の実家が焼失した。 12月、子どもが生まれる。 この頃から絵を描き始める。
1936年51歳 (昭和11年)	4月～12月ヨーロッパとアメリカに旅行し、各地の美術館で美術品を見て回り、画家のピカソやマチスに会いに行く。



◀雑誌『白樺』創刊号
1910(明治43)年



▲欧米旅行での実篤(デンマーク・クロンボー城にて)
1936(昭和11)年

◀宮崎県に新しき村をつくる。
後列中央、妻わら帽子をかぶる実篤。1919(大正8)年

After



- ・90歳まで生きた
- ・仲間が出来て一緒に雑誌を作った
- ・小説家として教科書に載り、毎年、絵の個展を開いた
- ・文化勲章をもらった

1944年59歳 (昭和19年)	第二次世界大戦の空襲を避けて疎開する。
1951年66歳 (昭和26年)	11月、文化勲章を受章する。
1955年70歳 (昭和30年)	12月、調布市仙川に引越す。
1976年90歳 (昭和51年)	4月9日死去。